令和7年2月1日
医療法人宝山会
奈良小南病院

看護職員の負担の軽減及び処遇の取り組みについて

1. 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する体制

- (1) 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する責任者
院長：野浦素 副院長・看護部長：山口玲子
- (2) 看護職員の勤務状況の管理
勤務時間：① 32時間/週 以内
 ② 連続勤務5日以内
 ③ 勤務状況の把握：有休取得率・時間外業務の把握
夜勤勤務：① 夜勤明けの翌日は原則休み
- (3) 多職種からなる役割分担推進のための委員会及び会議
「各部門責任者会議」 1回/月 働き方改革委員会 1回/年
- (4) 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に資する計画
計画の策定・年に1回の見直しと職員への周知（院内掲示）
- (5) 看護職員の負担軽減及び処遇の改善に関する取り組みの公開
院内掲示 ホームページの刷新計画
- (6) 電子カルテ導入に向けての計画
- (7) 医療安全管理室の設置を検討
- (8) マイナンバーによるオンライン資格確認の整備

2. 看護職員の負担軽減及び処遇の改善のための取り組み及び計画

- (1) 勤務環境・処遇の改善
項目 / 取り組み
- 子育て中の職員への配慮・時短勤務、育児休業延長ほか、勤務形態について個別相談・対応・子の看護休暇
 - 配慮した勤務表作成・夜勤明けの翌日は原則休み・連続勤務5日まで（40時間/週）・“夜勤”“早番”“中勤務”配置による繁忙時間帯の業務分担配慮・業務に必要な研修等は勤務扱いとする
 - 多様な勤務形態採用・時短勤務 夜勤免除 指定休等への対応
 - 看護職員の適正配置・看護職員の積極的な募集活動 採用活動・様式9による人員配置基準より余剰をもって配置数とする・欠員がある時には他部署からの支援を要請し援助
 - メンタルサポート・1回/年 厚生労働省「こころの耳」ストレスチェック・ハラスメント対策院内研修実施

(2) 看護職員と他職種との業務分担

項目/ 取り組み

- 病棟内環境整備
病棟内清掃業務を一部業社委託し業務軽減
- 洗濯物取り扱い
患者の社会背景に応じて業者委託し業務軽減
- 患者の移送・移動
担当看護師の指示のもと状態が安定している、軽介助での移動が可能な患者の移動・移送については看護補助者が行う
- 身体の清潔ケア 日常生活援助
看護師が主として実施 看護補助者は看護師の指示のもとで実施

(3) 看護職員と他職種との業務分担 各部門別

項目/ 取り組み

- 各部門責任者会議開催 1回/月
会議にて日本看護協会「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェア」に関するガイドライン及び活用ガイドを基に業務分担について検討する
 - 薬剤部
病棟配置薬などの一部管理業務を担う・電子カルテ導入計画開始
 - リハビリテーション科
病棟でのトランスファーなどのADL動作の指導、相談に応じる・身体拘束を実施している患者のリハビリテーションにおいて、拘縮予防や血栓予防（血液循環）に配慮したマッサージを実施し、看護師の負担軽減を図る・電子カルテ導入計画開始
 - 放射線科
ポータブル撮影機を用いて、病棟内で可能な患者の撮影を実施し、看護師の負担軽減を図る・CT検査等における患者の移送を看護師と行う・電子カルテ導入計画開始
 - 地域連携課
転院・紹介入院調整・MSWと協働し入退院支援及び業務分担・電子カルテ導入計画開始
 - 医事課
コストなどのカルテの整合性確認、管理・電子カルテ計画開始
 - 中材
在庫価格など医療機材・医療材料等の管理と補充見直し
- ## (4) 新興感染症に対する処遇
- ### 項目 /取り組み
- 新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行後、インフルエンザと同様の感染対策を実行。また、新型コロナウイルス感染症による特休は無効とする。

以上